

地域環境ジュニアパトロール

活動報告書

グループ名	リバーアクションズ
-------	-----------

テーマ	足羽川の水質調査
-----	----------

メンバーの氏名	学 校 名	学 年
飯島 克枝	福井市足羽小学校	6年
三反崎美紀子	福井市足羽小学校	6年
浅地 聖子	福井市足羽小学校	6年
木本 朱未	福井市足羽小学校	6年
白本 理乃	福井市足羽小学校	6年
田中 直美	福井市足羽小学校	6年
牧田 知子	福井市足羽小学校	6年
指導者氏名	朝倉 乗恵	教職員

1. テーマを選んだ理由

最近、足羽川の河原で遊んだり散歩したりする人達が増えてきている。ゲートボールをする人達。家族で遊んでいるなごやかな時。ダンスを練習している高校生。河原は私たち憩いの場になってきている。
しかし、一方でゴミが散乱していたり川の水の汚れがひどくなっている。私たちも足羽川が親しみのある川になることを願って川の水の汚れ調査をすることにした。

2. 活動の記録

7月30日（金） 学校で活動計画を話し合った。足羽川上流から中流（自分たちの住んでいる付近）を三ヶ所にわけて調べることにした。

8月4日（水） 幸橋から花月橋にかけて河原のゴミひろいをした。



白本理乃 「一番多かったのは、花火のゴミでした。花火のゴミだけで5袋たまりました。空き缶は思っていたより少なくて、1袋の3分の2くらいでした。きれいになった河原でみんなが気持ち良く遊んでくれるといいです。」



8月9日（月） 花月橋付近の川の生き物を調べてみた。

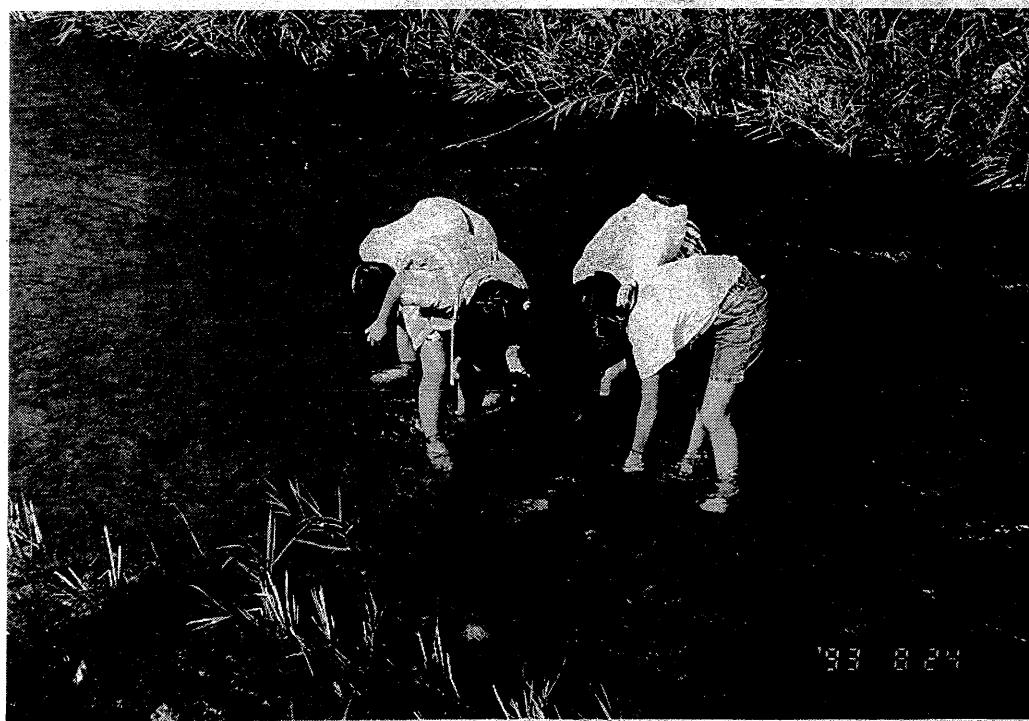
三反崎美紀子 「小さい魚がたくさんいた。川の中はすみっこの方は茶色くて、真中になればなるほど冷たくなり、水の汚れはなくなっていた。大きい貝殻や魚が真中では見られました。河原ではゲートボールをしているお年寄りの人がいました。」



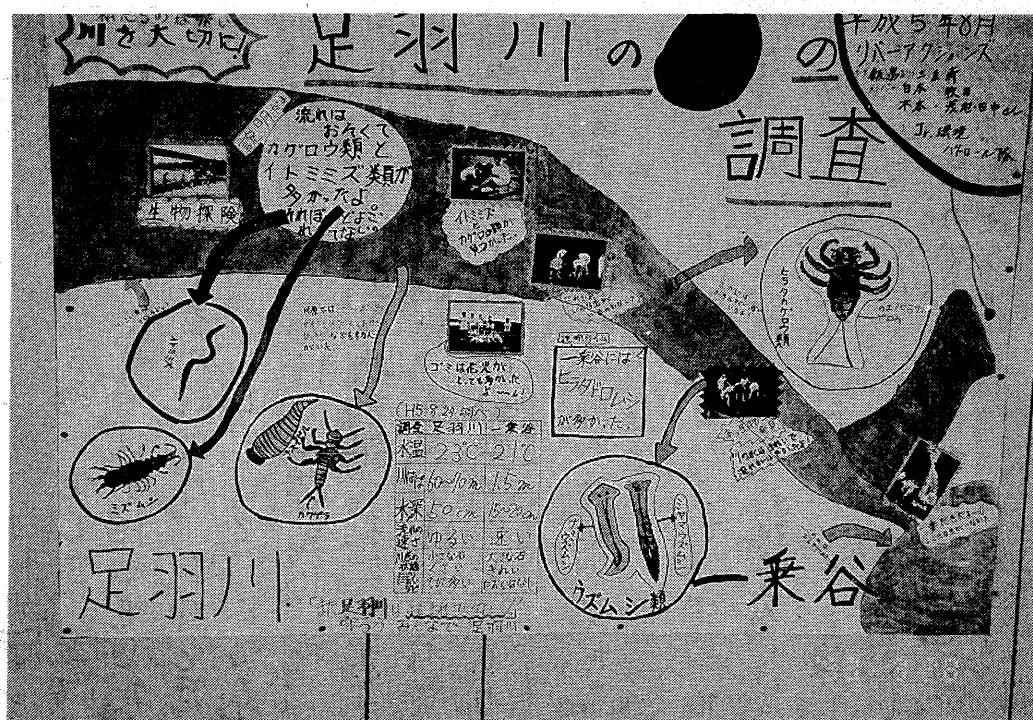
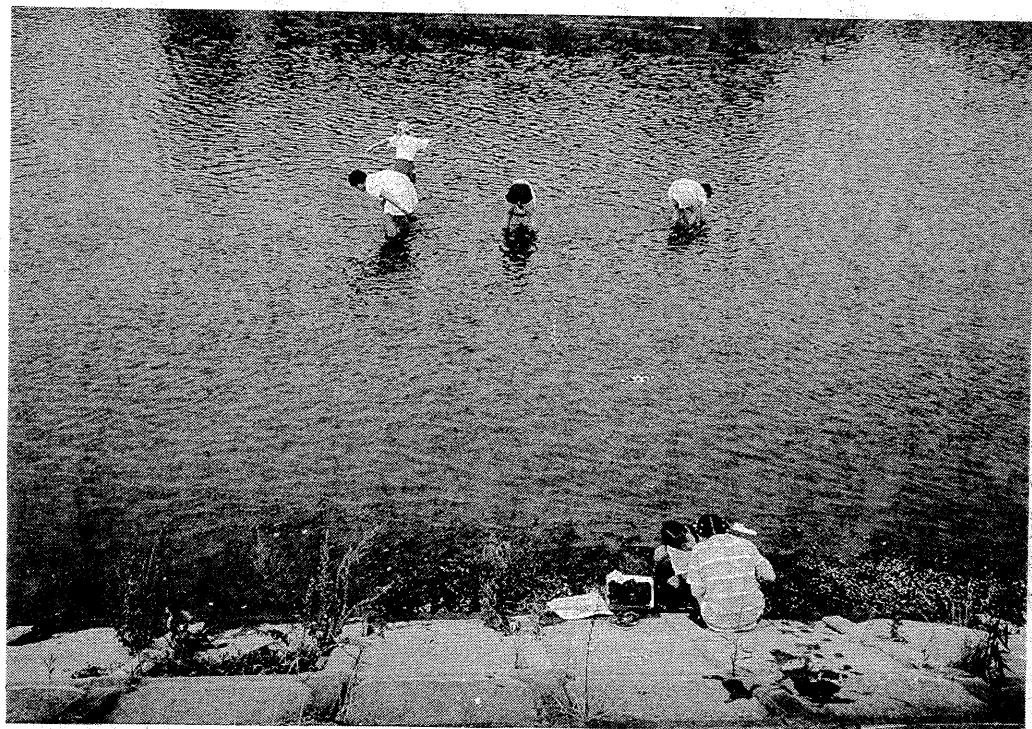


8月27日（金） 再度、一乗谷川と足羽川花月橋付近の水のよごれの比較をするために、花月橋付近の生き物調査をした。

木本朱未 「足羽川花月橋付近には、汚い川にすむ虫ばかりかと思っていたらカワゲラ類やB程度のカゲロウ類も見つかり驚いた。意外と汚れていないということがわかった。」



9月25日（土） 活動してわかったことを模造紙にまとめ、学校の掲示板にはった。



ハトロールをして

白本理乃

分かりました。
一乗谷は、水がきれいで、生き物も様々
として、一ひざみ水かかりまさるとしていて、
少し下へ下りると、ヒルやカドロウの種類
がたくさんいました。足羽川には、一乗谷に
はない、たくさんの中がいました。川がさ
たないのはいけないけど、虫だと、では、て
きした場所なんだと思いました。
後、初日には、足羽河原のうじもしまし
た、花火だけで、大きなゴミ袋五枚分が、い
ぱいになりました。
これからは、空カンや、ゴミが落ちていま
う、ひろ、てほしいなあと思いました。
Jrハーロールをして、自然の大切さ、生き
物の事などが分か、たので、とても勉強にな
りました。

二元終をルルト一ノアリ

漢書

初日 河原でゴミ拾いをした。とてもたくさんゴミがあつたが、ゴミ拾いをした後みて見ると、とてもきれいになつたなと思った。ジユニアーバホールをして、とても楽しかったと思うのは、足羽川の青森だ。たぶん 足羽川の中に入り、生き物を調べることが一件事だ。足羽川の中にいた生き物は、カワゲラの幼虫や、カゲロウの幼虫がいた。だから、私が

す。あまりきたない川ではないんだから、こいつ

きした場所なんだと思いました。
後、初日には、足羽河原のそじもしました。
花火だけで、大きなコ三袋五枚分が、い
よいになりました。

Jr.ハトルをして、自然の大切さ、生き物の事がどうが分か、たので、とても勉強だなう、ひろ、てほしいなあと思いました。

一ノルに参加して

六年收田 知子

わたしは、足羽河原にゴミをひらひに行
た時、してみびっくりしました。花火のゴミ
があちこちに、ぱに落ちていたからです。
拾っても拾、こもきりがありませんでした。
ゴミ袋三袋分ありました。花火をしてあと
は、必ずあとしまつをしてほしいと思いまし
た。

川の中にいる生物は、水温の低い所には一

びけ)か二枚で一束。足用川を渡りてみる
とたくちに二枚でした。ビル類やカギロウ類ほ
かいろいろと見られました。なんの虫かわが
らなごれもいました。一つの石には、二、三
びきはついていました。

（）れたら、足利川や河原ゴミを捨てない
（）うしてから、週一回です。足利川も町の一部
だからきれいにして、こう思います。川の水
が汚いから、こういった生物がいることをみんな
（）うしてから、（）

（一）
3
11
3
セニセ
を調べ

田中直美

足羽河原には、花火のくすが、いはばり落
てまし乍。それを調べたる私は、花火をし
てかたづけられ、たりしほりとリが
と思ひました。それで、一乗谷のほうに足羽
河原とべらへだら一乗谷の所には、花火のか
すこか、アキナニは、落つて、いませんでは
に。一乗谷の人は、されりずせどと思ひまし
た。それによくのは、されりずせんもい
うかもしれたりけじやたなしにが、たら、き
れりすざの人だつて、すだほくして、り、つし
まうと思ひます。一乗谷の人たちは、このま
まつづけて、つ、足羽の人びと、されりべし
つり、たゞうかりと思ひました。エミのここと
エミの調べつり、つ何か多いとかとか、さ
れりゆきの人たちがたこさんひきこかか
るだけや、れか、つしすりてした。
西海の人は、こ、くそれがにし、にし

八〇一

三 反崎 美紀子

私は、ヘトロールをして、足羽原や一乗谷などへ行、て、川のよこれの調査や川の中の生き物などを調べて、いろんな事が分かりました。川の小さな所ほどいろいろな虫があり、ヒルなどを見られました。川にござつた所の石をひろつたり、川のきれいな所の石をひろつたり、一乘谷の名前の紙を見て一つ一つ石前を見つけていきました。

私は、はじめて足羽川に入れたので樂しか
たです。

足羽川は、仄くさんの虫がいました。矢川のよごれがあるたけ比川の真人中へ行くは行くほど川がきれいにな、アキタのアトミな魚がいた。

みんなと伊良く活動できたのアヒトモバト

ロールにさんかアヒトモバト

木本 朱未

私は今年の夏休み、よい体験をしました。その中でも一番楽しくて、や、こよか、たなにはどんな虫があるのか、といふトロールを思つたことありました。それは、川の中をしたことです。足羽川でさがしました。最初川の中に入、てさがすと聞いた時は、私はえ、一川の中に入るのかと思つたり、いざ入、てみるとけ、こう楽しくて、つい遊んでしまいました。

だけじ、私は虫を探しました。だりじながるかみつからなかつたので、私は先生の所にい、て虫を見ました。見てみたら、意味の悪い虫やかわいいなと思つた虫もいました。私は今まで川の中には、がらんぐつところぐらいしか川の中にはいないと思つていました。だりじ川の中にもいろいろな生物が生きているこ

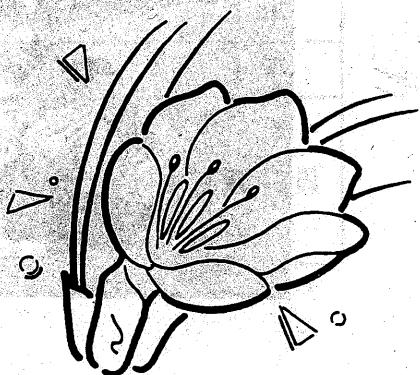
とが、パートナーをして分かりました。勉強になつてよい思い出になりました。

ジニアバトールに参加して

飯島 克枝

八月四日。バトール活動の第一日目。ごみ捨て一袋。花火などの燃えるゴミが五袋空きかんが一袋と、思っていたより、沢山のゴミがありました。川を見て、ゴミを投げ捨てたりする人もいる事がわかります。又、足羽川ヒ一乗谷との川の生物や、よじれ方なども調べました。下流になつていくにつれて、いろいろな虫が石のうらについでました。特に、足羽川の方では、カゲロウ類や、イトミミズなどが多くずいぶんときたない事が、生物を調べただけで分かってきました。

ジニア・バトールに参加して、川の調査など、いろんな活動ができてよか、たど思っています。これからも、ごみ捨ひなど、自分でできる活動は続けて行きたいと思ひます。



4. 指導者の感想

K子が友達をさそって「Jr. 環境パトロールに参加したい。」と言ってきた。何をするのかも考えていたようではっきりと内容についてまで話していた。この活動に参加するのは、初めての事なので、子供達の自主性に頼りながらとりあえずスタートすることにした。活動は河原のゴミ拾い、水の調査、河原も利用する人達の様子、川の歴史等を予定していたが、そのうち川の歴史についてはまだ取り組めずにいる。実際に調査したり、ゴミひろいをしたりすることは、子供達にとって大変よい体験になった。水の冷たさ、美しさ、生き物の様子について驚きをもつて味わうことができたように思う。

6年の理科学習に「人と環境」という単元がある。その学習活動の中で、7人の子が取り組み、まとめたことを活かしたい。他の子供達も、関心を深めてくれると思う。

